２０２２年 ５月 ２６日
ＪＧＮ－ＮＧＯ－２２００５

カテゴリ：機材・ダイヤ

JAL、名古屋（中部）=ホノルル線、2022年8月より定期便を再開

～セントレアからの直行便で、待ちに待ったハワイのビーチリゾートをお楽しみください～

JALは、日本入国制限の緩和および外務省感染症危険情報レベルの引き下げを受けて、2022年8月1日から、名古屋（中部）＝ホノルル線の運航を再開します。新型コロナウイルス感染症の影響により、2020年3月より定期便を運休していましたが、その後2021年12月～2022年1月に臨時便としての運航を経て、週約2便ながら定期便としては2年5か月ぶりの再開となります。

■ 名古屋（中部）＝ホノルル　8月の運航スケジュール

便名	運航スケジュール（現地時間）	運航日（現地出発日）	使用機材
JL794	名古屋(中部) 21:10発－ホノルル10:20着	8/1(月)、3(水)、8(月)、12（金）、15（月）、17（水）、20（土）、26（金）	ボーイング767-300（199席）
JL793	ホノルル14:15発－名古屋（中部）17:55着*翌日	8/2(火)、7(日）、11（木）、14(日)、16(火)、19(金)、25（木）	

※9月以降のスケジュールは、日本を含む各国の最新の制限緩和に関する状況や需要動向を踏まえながら改めてご案内します。

■ 使用機材：ボーイング767型機 「JAL SKY SUITE」

機材は、大変ご好評をいただいている、JAL SKY SUITEをご用意。ビジネスクラスはフルフラットシートで、かつ全席通路アクセス可能な「SKY SUITE Ⅱ」、エコノミークラスはSKYTRAX社が運営する「ワールド・エアライン・アワード」で「ベスト・エコノミークラス・エアラインシート」を受賞した「SKY WIDER」を搭載。快適な機内で空の旅をお楽しみいただけます。

エコノミークラス SKY WIDER

また、JALでは安全・安心にご旅行いただけるよう徹底した感染症対策「JAL FlySafeの取り組み」(*1)を行っています。清掃・除菌の徹底に加え、ハワイ線では入国時に活用できるデジタル証明書アプリ「VeriFLY」を、日本への入国時には検疫ファストトラック(*2)を使用できるアプリ「MySOS」の利用を推進しています。どちらも、確認に時間を要する入国検疫書類を事前に登録しておくことで、搭乗手続きや、到着後の検疫手続が円滑になります。

(*1) JAL FlySafeの取り組み：https://www.jal.co.jp/jp/ja/info/2020/other/flysafe/protection-measures/jal/
(*2) 検疫ファストトラック利用方法について：https://www.hco.mhlw.go.jp/fasttrack/
(*3) 各国の入国条件や検疫体制は日々情報が更新されております。最新情報をご自身で必ずご確認ください。

JALは1986年より中部地区とハワイの架け橋として運航をしてまいりました。これからも、お客さまに安全・安心な空の旅をお届けすると共に、日本の翼として中部とハワイにおける観光業の相互発展に貢献してまいります。

以上